

事業別活動報告

環境NPO支援事業

セブン-イレブンみどりの基金は、環境市民団体が新しい社会の担い手として活躍できるよう、市民が主体的に行っている地域の環境活動をさまざまな角度から支援しています。2009年度（平成21年度）は、資金面を支援する公募助成や、地域の環境NPOを支援する中間支援組織への支援、環境ボランティアリーダーのスキルアップを目的とした海外研修などを行いました。



河川愛護団体 リバーネット21 なかぬま（北海道）

公募助成制度

お客様からお預かりしている募金を地域の環境市民団体に助成金という形でお届けしています。2009年度は、団体の活動目的や内容に合わせて6種類の公募助成を行い、応募いただいた374件の中から、237件に総額1億2123万5814円の助成を決定しました。2007年度、2008年度から継続して支援している助成先14件と合わせた助成件数は251件、助成総額は1億3492万7614円でした。

2009年度（平成21年度）の公募助成

種類	主旨	件数	金額	
環境市民活動助成	活動助成	市民（=お客様）から寄せられた募金を自然環境の保護・保全など、市民が主体となって行っている環境活動に広く社会還元することを目的とした助成です。活動資金を1年間助成。	150件	96,164,726円
	NPO法人格取得助成	環境市民活動を継続的に行うため、組織の基盤強化を目的にNPO法人格を取得し、活動を行っていく団体への助成です。活動資金を原則3年間継続して助成。	5件	1,802,877円
	モデル事業助成	環境市民活動のモデルとなる事業として、3年で一つの事業を確立・完成させ、他の団体にその成果と手法が普及できる事業を助成します。原則3年間継続して事業資金を助成。	該当なし	0円
	自立事業助成	助成期間内に事務所費・人件費などの財政基盤を安定的に確保できる事業を構築し、自立した活動ができる環境NPOを目指す団体を支援します。事業資金・人件費を原則3年間継続して助成。	1件	4,400,000円
地域美化活動助成	緑化植花活動助成	緑と花あふれる美しい街並みをつくることを目指す、日本全国各地の緑化植花活動を支援。苗木や花種・苗・球根の購入費用と参加者募集のチラシやポスターなどの作成費用を助成するとともに、有機肥料を現物支給。	50件	12,899,588円
	地域清掃活動助成	ごみを落とさない心を育み、美しい街並みをつくることを目指す、日本全国各地の美化活動を支援。清掃用具の購入費用と参加者募集のチラシやポスターなどの作成費用を助成するとともに、軍手を現物支給。	31件	4,075,883円
合計		237件	119,343,074円	

※2009年（平成21年）4月末日現在の状況です。上記の他、有機肥料（1,252,072円）・軍手（640,668円）の現物支給を行い、助成総額は1億2,123万5,814円となります。

環境市民活動助成の 対象活動分野

1. 自然環境の保護・保全
2. 野生動植物種の保護・保全
3. 体験型環境学習活動
4. 環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動



NPO法人 森守協力隊（京都）

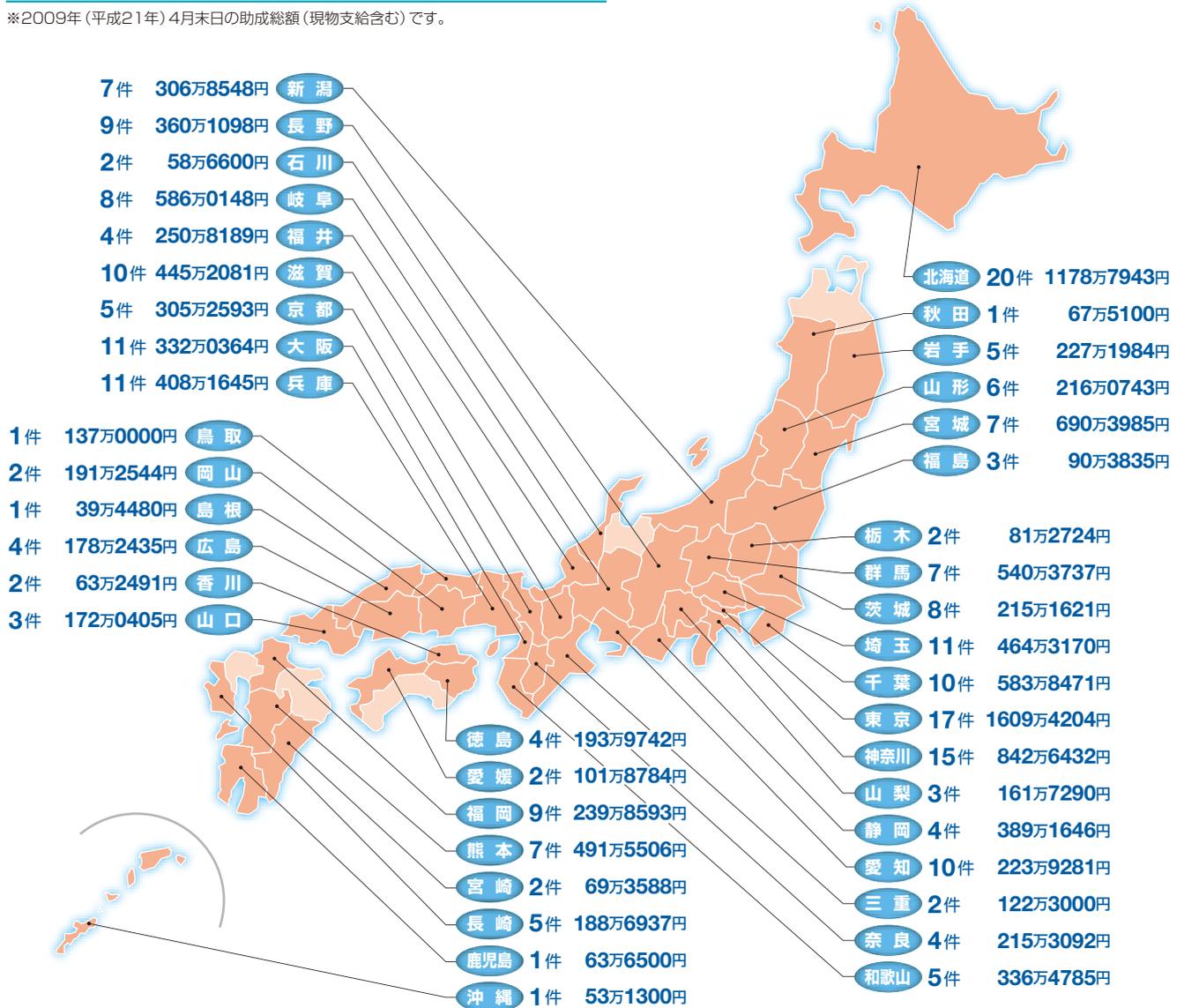
環境NPO支援事業 : 公募助成

2009年度(平成21年度) 都道府県別の助成先件数・助成金額

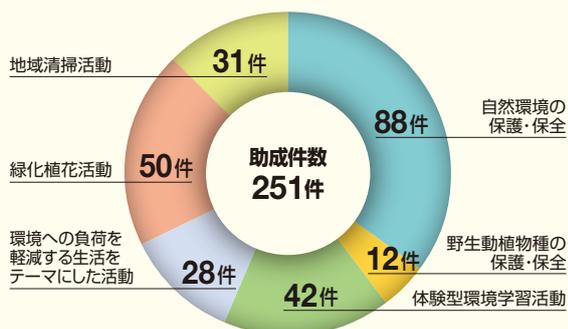
※2007年度、2008年度の継続助成先を含む

助成先総数 **251件** 助成総額 **1億3492万7614円**

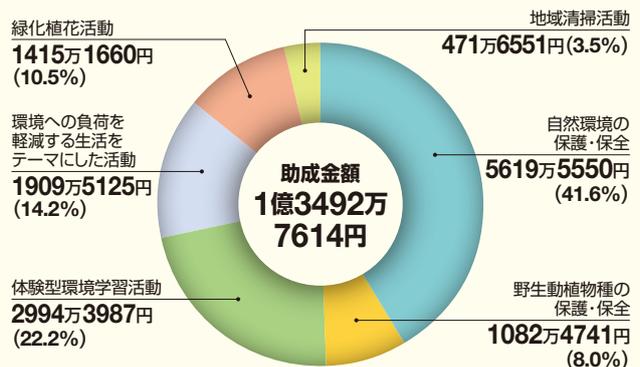
※2009年(平成21年)4月末日の助成総額(現物支給含む)です。



活動分野別 助成先件数



活動分野別 助成金額



※現物支給を除く

地域活動支援

地域の環境市民団体の「人・もの・資金・情報・ノウハウ・マネジメント・専門性」を相互に交流させ、それぞれの活動基盤を強化するための中間支援組織の構築とその活動を支援しています。市民に助成制度をもっと知ってもらって活用してもらうことを目的に、札幌・函館・東京・名古屋・津・大阪・奈良・徳島・北九州・長崎の10ヵ所で「助成金セミナー」を開催したほか、地域の情報交流会も共催しました。



池袋で開催した関東の助成金セミナー

環境ボランティアリーダー支援活動

環境先進国といわれるドイツの環境NPOから組織運営や活動技術を学び、得られた情報やノウハウ、経験を日本各地の環境活動に活用してもらうために、環境活動のリーダーや、リーダーを目指す人々を公募し「環境ボランティアリーダー海外研修」に派遣しています。

2009年度は、79名の応募者の中から選ばれた5名のリーダーを10月20日～29日の10日間、ドイツのラインラント・プファルツ州に派遣しました。ドイツの環境保護団体NABU(ドイツ自然保護連盟)やBUND(ドイツ環境保護連盟)、ファンドレイジングアカデミーなどを訪れ、資金調達の手法や人材育成のプログラム、広報活動などの研修を行いました。



環境先進国といわれるドイツでの研修

これまでに派遣した研修生の有志が設立した「環境ボランティアリーダー会」は、リーダー間のネットワー

クを活かして、地域の環境市民活動団体を支援し、日本の環境活動の活性化を図ることを目的に活動しています。年1回、会員が集まり、総会と情報交流、当年の海外研修の報告会を行う「環境ボランティアリーダー会議」を開催しています。

2010年1月30日と31日に東京で開催した「第4回環境ボランティアリーダー会議」では、同会とみどりの基金が協力して進めているプロジェクト事業についても話し合われました。



第4回環境ボランティアリーダー会議

環境学習活動支援

“環境”をテーマにした社会貢献活動を体験していただくために、セブン-イレブン加盟店と(株)セブン-イレブン・ジャパン社員などを対象に、「セブン-イレブンみどりの基金 環境学習教室」を主催しています。10月11日の富士山清掃には33名が参加しました。



富士山の清掃活動



第7回セブン-イレブンみどりの基金 環境学習教室